2023 (令和5) 年度事業報告

資料 03

1. **会報の発行及び送付**(会報担当、庶務担当)

佐賀大学の近況および菱実会の関する活動状況を会員へ紹介するものとして、 下記2種類の会報を送付した。

1) 佐賀大学同窓会会報 (楠の葉 第39号7月発行・第40号1月発行)

http://sadai.jp/alumni/dousoukai/docs/

- ○楠の葉 第39号: 佐賀大学同窓会発行
 - *主に会費納入者に送付 菱実会 5,893 名 (学部生:1,559 名、卒業生等:4,334 名)
- ○楠の葉 第 40 号: 佐賀大学同窓会 Web サイトに掲載のみ
- 2) 菱実会会報「菱の実 第25号」(7月発行) ……年1回佐大同窓会会報と一緒に送付

https://www.sudream.org/ryoujitsukai/docs/

- ○菱の実第25号、楠の葉第39号、調査シート 菱実会4,472名(学部生:350名、卒業生:4,122名)
- ○菱の実第25号、楠の葉第39号 菱実会1,421名(学部生:1,209名、卒業生:212名)
- *5,893名の内、375件届かず
- 2. 菱実会の組織強化(庶務担当、組織強化担当)

同窓生の活性化のために会員数の拡大を図る。

- 1) 会費徴収対策として、会費有効期限切れ直前会員(約969名)に会費払込取扱票を送付
- 2) 2023 年度入学で会費未納の学部生に佐賀大学同窓会から会費納入催促
- 3) 理工学部創立 50 周年記念誌の発送: 学部在学生の希望者のみ

- 4) 同窓会会員連絡先確認シートを送付
 - •会報「菱の実」と一緒に送付: 4,472名
 - ・会費期限切れ者への送付: 9,664名(1,623件届かず)
 - *一度でも会費を納めたことのある会員。全く、会費を払ったことのない会員には送付せず
 - ・同窓会会員連絡先確認シート: 次の同窓会登録データを各会員に確認していただく
 - *同窓会会員の連絡先:同窓会整理番号、菱、実会クラス名、氏名、氏名カナ 入学年、所属学部、学科、コース、会員住所〒、会員住所、電話番号、e-mail
 - *父母様の連絡先:父母住所〒、父母住所、父母名、父母電話番号、父母 e-mail
 - *同窓会郵便物(会報)の送り先(会員住所/父母住所/父母と同居/送付不要)
 - *会費納入状況:会費有効期限、会費納入記録(千円/会費納入年月・入会費等は除く)
 - *返信ハガキ:169件
 - ・住所、電話番号、e-mail アドレスの登録・修正・削除の指示は、住所変更等の入力フォームをご利用
- 5) 住所変更等の入力フォームの利用
 - * 菱実会 Web サイト > 住所変更・会費納入
 - *会員は「住所変更等の入力フォーム」から随時、同窓会事務局に対し、連絡先の修正や削除の指示、会 費納入状況や会費払込取扱票送付要求等が可能
- 6) e-mail 一斉配信システム (blastmail) の利用
 - *差し込み印刷機能を利用して個人の情報をそれぞれに届けることが可能
 - *blastmailで登録データを示し、Web サイトのフォームに変更データを入力する仕組み
 - *将来的には、郵送の労力・経費を抑えて、利便性、更新速度、正確さを求めることが可能

3. 同窓会支部関係活動(組織強化担当)

1) 佐賀大学同窓会支部・地区会活動

○神埼地区会: 令和5年9月9日(土) 17:00~ 於:割烹 菊水

○佐大会懇親会:令和5年9月23日(土) 18:00~ 於:グランデはがくれ ○熊本支部会: 令和5年10月7日(土) 17:00~ 於:KKR ホテル熊本

○筑後支部会: 令和5年11月11日(土)18:00~ 於:柳川市ランウエール

○東海支部会: 令和5年11月25日(土)13:00~ 於:パフPaff○大分県支部会:令和6年1月27日(土) 17:00~ 於:アートホテル

2) 学位授与式後の7学科の祝賀会・謝恩会支援

*令和6年3月22日学位授与式後の学科毎の伝達式(謝恩会は不明、同窓会に連絡なし)

*謝恩会等が中止になった場合は卒業生/修了生から各部門(学科/研究科)への記念品等の足し等に使ってよい。金額の受取書以外の細かい事後報告等は必要ない

*配布額:各部門(1コース2万円)2~6万円+500円×人数(卒業/修了予定のフォームの入力者分)

*対象者:同窓会会費納入の有無に関係なく、2024年3月に卒業/修了予定の理工学部卒業生、大学院修 了生(理工学研究科、先進健康科学研究科、博士後期課程等)全員

*学部卒業者:488名 修士修了者:163名 博士:8名 合計659名

*入力状況:2月10日~3月19日:157名

*祝賀会・謝恩会の各部門への援助額は3月19日までで、以下の通り

部門	入力/学部卒業	入力/修士修了	入力/後期博士修了	入力計/合計
数理・情報(数理)	9/27	1/3	0/1	10/31
数理·情報(情報)	22/75	12/26	0	34/101
化学	4/77	4/24	0/1	8/102
物理学	0/37	3/12	0/2	3/51
機械工学	22/87	14/39	0	36/126
電気電子工学	23/84	22/34	0/2	45/120
都市工学	18/101	3/25	0/2	21/128
入力計/合計	98/488	59/163	0/8	157/659

4. 同窓生援助活動 (庶務担当部会・学生支援担当部会)

1) 第 4 回(2023年度) 理工学部同窓会長賞

【受賞者】(2020年度入学)

・数理・情報部門 古賀 創臣 氏 岸本 蒼唯 氏 石津 七海 氏

・化学部門・物理学部門・機械工学部門・機械工学部門コークリングカークリング</li

・電気電子工学部門 楢崎 蓮氏

・都市工学部門 長野 いづみ 氏 齋藤沙耶花 氏

【表彰式】2024年9月7日(土)

2) 第8回菱実会賞

*募集期間: 2023年10月1日~2024年6月30日

*推薦書:自己推薦歓迎、活動成果の例を明示

*応募無し

【表彰式】2024年9月7日(十)

3) 第20回理工学部長賞表彰支援

2024 (令和6) 年4月2日 (火)

理工学部 6 号館 2 階の多目的セミナー室

新 4 年 (2021 年入学):12 名 新 3 年 (2022 年入学):12 名 計 24 名

4) 第7回菱実会・理工学部広報賞(2017年度設立)

27 件 (55 名)

5) 第9回佐賀大学同窓会長賞(2015年制定)

*菱実会は2023年度限りで佐賀大学同窓会を離脱したので、今年度が最後になります。

各同窓会より1又は1団体へ 表彰状並びに記念品授与

氏名:高津 汰耀 氏(理工学科情報ネットワーク工学コース・2020年入)

理由:課外活動としてベンチャービジネス記号である「SUNAPP」を立ち上げ、代表に就任し、バスケットボールの練習や大会運営のマネージメントを支援するアプリ「スコアキャスト」を開発し、地域スポーツの支援活動に尽力した。その成果が評価され、九州・大学発ビジネスプランコンテストで受賞し、地域貢献に尽くした。

6) 理工学部キャリアデザインセミナーの実施

*2023年11月~2024年2月までに6部門で実施。教室での集合研修で開催

*講師謝金や交通費は、菱実会事務局から講師に直接振り込むようにしている。このことにより、菱実会事務局と講師との連絡(講師依頼、謝礼、依頼)ができるようになった。

部門	実 施 日	講師	担当教員	
数理・情報	2024年1月11日(木)	白谷 崚 氏 (数理科学科・2013年編入学)	半田 賢司	
(数理)	理工学部大学院棟 201	富国生命保険相互会社	先生	
数理·情報	2023年12月13日(水)	岩橋 遼平(知能情報システム学科・2006 年入学)	松前 進 先	
(情報)	理工学部大学院棟 301	株式会社 QTnet	生	
化 学		髙木 伸太郎 氏 (機能物質化学科・2013年入学)		
	2024年1月31日(水)	本荘ケミカル株式会社	矢田 光徳	
	理工学部大学院棟 301	瀬戸口 修三氏 (機能物質化学科・2011年入学)	先生	
		株式会社 SUMCO		
物理学		古角 沙耶 氏 (物理科学科・2018年入学)		
	2023 年 11 月 13 日(月) 理工学部学院棟 101	三菱電機ソフトウェア株式会社	船久保 公	
		田中 雄貴 氏(物理科学科・2009年入学)	一 先生	
		富士通株式会社		
機械工学		中野 紗代子 氏 (機械システム工学科・2009年入学)		
	2023年11月29日(水)	朝日インテック株式会社(フィルメック株式会社出向)	只野 裕一	
	理工学部大学院棟 301	壱岐尾 湧介 氏 (機械システム工学科・2017年編入学)	先生	
		ヒノデホールディングス株式会社		
電気電子工学	2023年12月6日(水)	馬場 崇之 氏 (電気電子工学科・2010年入学)		
		株式会社名村造船所	杉 剛 直 先生	
	理工学部大学院棟 401	齊藤 優介 氏 (電気電子工学科・2010年入学)		
		九州指月株式会社		
都市工学	2024年2月19日(月)	八起 こなん 氏(都市工学科・2015年入学)		
	理工学部 6 号館都市大	株式会社建設技術研究所	押川 英夫	
	講義室	田中 菜月 氏(都市工学科・2015年入学)	先生	
	HT-1X	佐賀県東部土木事務所		

7) 全学教育機構科目 都市工学部門授業「建設プロジェクト演習」支援

助成内容:都市工学科専門科目「建設プロジェクト演習」における演習指導補助を実施するための OB アドバイザーへの交通費支給

実施期間: 2023年10月~12月(12回)

OB アドバイザー (3 名共に理工学部卒業、佐賀県庁を経て現在嘱託)

田﨑 茂樹氏 昭和57年3月卒業 昭和酉島製作所株式会社嘱託

植田 定氏 昭和60年3月卒業 大成ロテック株式会社嘱託 福岡 啓功氏 昭和58年3月卒業 サンコーコンサルタント株式会社嘱託 *3名共に理工学部卒業、佐賀県庁を経て現在嘱託

- 5. 同窓会名簿管理(情報管理担当)
 - 1) 菱実会員名簿の管理と更新
 - ・大学からの学生情報の提供(佐賀大学同窓会事務経由)
 - *理工学科2年生コース配属名簿
 - *学部入学生(4月、氏名、受験番号、学部)
 - *在学生情報(4月、10月、学部、大学院)
 - *個人情報の提供停止申立書 提出者一覧
 - *卒業/修了時(3月、9月、学部、大学院)
 - *退学·除籍者(理工学部)
 - ・3種類の住所変更等の入力フォーム
 - (1) 住所変更等の入力フォーム1(菱実会専用)
 - (2) 住所変更等の入力フォーム 2 (卒業/修了予定者専用) 入力期間は 2 月 10 日~3 月 31 日に限定
 - (3) 住所変更等の入力フォーム5(理工学部在校生専用)
 - ・佐賀大学同窓会 Web サイト「住所変更・お問い合わせ」から随時
 - ・同窓会会費納入時、同窓会会報送付時、菱実会総会及びクラス代表員会案内時
 - ・電話によるよる連絡(時々)
 - 2) **名簿 (PDF版)** は作成せず
 - 3) 理工学部教員の名簿整理 (中断)
 - 4) 同窓会名簿データの整理
- 6. 各種情報の提供(情報管理担当)
 - 1) ホームページの充実(技術・研究など、同窓生に有用な情報の提供)
 - ・blastmail で登録データを示し、Web サイトの Form に変更データを入力するシステム
 - 2) その他
- 7. 同窓会事務局の整備 (庶務担当部会・情報管理担当)
 - 1) 菱実会事務局の運営体制の簡略化
 - 2) 菱実会運用内規の整備
- 8. 佐賀大学及び他学部同窓会との連携
 - 1) 2023 年度菱実会総会・記念講演・懇親会及び菱実会クラス代表会議
 - ・期 日:2023年9月2日(土)14:00 19:30
 - ・場 所:佐賀大学菱の実会館多目的室と生協カササギホール
 - ・スケジュール

14:00~14:30:総会

15:00~16:00:菱実会クラス代表委員会(会員による報告)

16:00~17:00:記念講演

演題:ダイヤモンド半導体の開発~佐大から宇宙へ~

講師:嘉数 誠 佐賀大学教授

17:30~19:30:懇親会(生協カササギホール)

・出席者82名(招待者8名、役員17名、実行委員6名を含む)

2) 2023 年度菱実会総会クラス代表会議において7名の学生が発表

座長: 森山裕鷹氏、山城佑太氏

(1) 理工学部学生国際交流活動組織 STEPs について 山下 彰太 氏 (理工学科電気エネルギー工学コース)

(2) 港町呼子における石垣の実態と未接道宅地問題の可視化 宮口 稔里 氏 (理工学専攻・建築環境デザインコース)

(3) 海洋温度差発電について

田中 翔大 氏 (理工学科機械エネルギー工学コース)

(4) 航空研究会の発足と無人航空機の設計・製作 糸永 太一 氏 (理工学科メカニカルデザインコース)

(5) 合同会社 sunapp の起業と地域スポーツ支援活動 高津 汰耀 氏 (理工学科情報ネットワーク工学コース/合同会社 sunapp 社長)

(6) 佐賀大学発ベンチャーでの取り組み

森山 裕鷹 氏 (理工学専攻(博後) 数理・情報サイエンスコース/ (株) SA-GA 社長)

(7) モノづくりスペース "佐賀大 de ラボ"の取組 山城 佑太 氏 (理工学専攻(博後) 機械・電気エネルギーコース/(株)山城機巧社長

3) 佐賀大学と佐賀大学同窓会との意見交換会

質問に対する回答のみで中止

4) 第12回理工学部と菱実会との意見交換会

開催期日:2023(令和5)年11月15日(水)18:30~ 理工学部側 9名 同窓会側 9名

5) 第12回佐賀大学ホームカミングデー

開催日時: 2023 (令和 5) 年 10 月 28 日 (土) 大学祭に併せて開催 菱実会出席者: 4 名

6) 第31回佐賀県青春寮歌祭

日時:2023 (令和5) 年11月25日(土)13:00~に開催

会場: 佐賀市交流センター「エスプラッツホール」

9. 佐賀大学同窓会の運用(報告)

1) 2023 年度に開催された関係の会議等

(2023年)

· 4月13日:第1回佐賀大学同窓会代表役員会

· 4月20日:春期定例役員会開催

・5月25日:同窓会担当副学長と会談

·6月8日:第1回同窓会会長会

•6月8日:第2回佐賀大学同窓会代表役員会

・7月20日:理工学部長と会談

・9月2日:菱実会総会:佐賀大学同窓会の「継続加入」か「脱退」かの決議を菱実会役員会へ一任承認

・9月15日:学長と同窓会担当副学長に面談:離脱せざるを得ない理由を説明

・9月22日:佐賀大学同窓会への学部同窓会拠出金検討部会

•9月25日:臨時会長会開催

·10月2日:第1回庶務部会会議

・10月4日:第5回菱実会役員会:本年度限りで菱実会は佐賀大学同窓会から離脱することを議決

- ・10月5日:菱実会 Web サイトに「佐賀大学同窓会からの離脱について(お知らせ)」を掲示
- ・10月5日:佐賀大学同窓会会長、理事長、事務局長に、2024年度より離脱についてのメールを送信
- ・10月10日:佐賀大学同窓会会長の削除依頼によって一時非表示にした
- ・10月12日:第3回佐賀大学同窓会代表役員会:理工学部の同窓会からの離脱について、約1時間半の協議。 前々会長の金丸氏や前会長の川副氏も出席。
- ・10月16日:新理工学部長と会談
- ・11月2日: 第1回菱実会会長・副会長会議:離脱について再協議した結果、離脱届を提出することを再決議。菱実会役員には、メールで再確認 (メール会議)。
- ・11月14日:臨時代表役員会 (菱実会副会長も同席):離脱届を提出。離脱届受理
- ・11月27日:第6回菱実会役員会:離脱について再々確認
- ・12月14日:佐賀大学同窓会秋期定例役員会:菱実会は佐賀大学同窓会から離脱することが決定
- ・12月21日:同窓会担当副学長に面会:離脱の報告と同窓会室の使用についての相談
- ・12 月 22 日:佐賀大学同窓会会長から「国立大学法人佐賀大学と佐賀大学同窓会(佐賀大学同窓会)・各学部 同窓会と連携等に係る対応について 令和5年12月7日 学長決定」を聞く

(2024年)

- ・1月22日:第1回離脱に伴う佐賀大学同窓会と菱実会との話し合い
- ・2月21日: 佐賀大学同窓会より2月20付通知書
- ・3月4日:第2回離脱に伴う佐賀大学同窓会と菱実会との話し合い
- ・3月14日:同窓会担当副学長に面会:同窓会室の使用についての相談
- ・4月5日:第3回離脱に伴う佐賀大学同窓会と菱実会との話し合い

2) 佐賀大学同窓会からの離脱について

菱実会は、佐賀大学同窓会の運営において、<u>会報送付や同窓会名簿管理の有り方</u>、<u>拠出金等について</u>、段階的に改善を申し入れてきた。しかし、大幅な改善の見込みはほぼ期待できない状態だったので、2023 年度菱実会定例総会において、菱実会は佐賀大学同窓会から離脱するか否かの決議を菱実会役員会へ一任して頂く提案を諮り、承認された。

その後、10 月開催の菱実会役員会において 2023 年度限りで佐賀大学同窓会から離脱することが決議され、同 月開催の佐賀大学同窓会代表役員会で、前会長らも陪席して菱実会の離脱についての協議が行われた。再確認の 要求に従って、菱実会会長・副会長会議及び菱実会役員会において慎重に再協議した結果、あらためて離脱届を 提出することになった。11 月開催の臨時代表役員会(菱実会副会長も同席)で離脱届を提出し、了承された。最 終的には 12 月 14 日開催の佐賀大学同窓会秋期定例役員会で、菱実会は佐賀大学同窓会から離脱することが決定 した。

3) 今後の菱実会の活動と同窓会室(事務局) について

佐賀大学同窓会会長は、2023 年 12 月 14 日に菱実会の離脱が決って以来、離脱したからには菱の実会館同窓会室(同窓会事務室、小会議室、書庫等)から出ていくべきであると主張が繰り返され、菱実会は非常に困ってしまった。2024 年 2 月 21 日には佐賀大学同窓会会長より 2 月 20 付通知書が渡された。通知書内容は、4 月 1 日以後、同窓会室への菱実会の出入りを禁止するものであった。理工学部卒業生は、菱の実会館建設時には多大な寄附を、また会館改修に備えて積み立ても行ってきている。菱の実会館同窓会室は、各学部同窓会及び佐賀大学同窓会で、窓口を佐賀大学同窓会にして佐賀大学から賃貸しているものである。

理不尽な要求は絶対に受け入れられないので、同窓会担当副学長に相談した結果、第三者の弁護士に相談して みるのも良いかもしれないとのことであったので、弁護士に相談して、佐賀大学同窓会に「菱実会は、同窓会会 館を移転することはない。佐賀大学同窓会が菱実会に移転を求めるのであれば、裁判所に提訴して頂きたい」旨 の回答を伝えた。結果、佐賀大学同窓会からの提案として、「菱実会事務局は、現在の同窓会事務局からの撤去で なく、ア)同じ同窓会室の小会議室へ菱実会事務局を移動させる イ) 今のままパアーテンションで分ける の2案が示された。菱実会役員会に諮った結果、菱実会は小会議室を使用することになった。

【離脱に伴う佐賀大学同窓会と菱実会との話し合いでの合意事項】

- ○菱実会 Web サイトは佐賀大学同窓会 Web サイトから切り離して独立の Web サイトにする。
- ○佐賀大学同窓会会報「楠の葉」から菱実会は撤退する。支部・地区会活動ニュースは「菱の実」に掲載する。
- ○菱実会事務局は佐賀大学同窓会事務局のメールアドレスを使用しない。
- ○電話/FAX、プリンターは菱実会専用を用意する。
- ○菱実会事務局は菱の実会館同窓会室の小会議室を使用する。
 - ・小会議室は、菱実会が使用し、佐賀大学同窓会は使用しない。
 - ・菱実会は佐賀大学同窓会事務室を使用できない。
 - ・双方の事務室間の出入りはできない。ドアは施錠する。
 - ・菱実会事務員は小会議室の出入り口を使用し、佐賀大学同窓会事務室からの入退室はできない。
 - ・佐賀大学同窓会事務室の菱実会の所有物は、小会議室に移動させ管理する。
 - ・菱実会事務員は、佐賀大学同窓会事務局内の給湯室は使用できない。
 - ・菱実会からの書庫への出入りは、小会議室側から行い、佐賀大学同窓会事務室からの出入りはしない。なお、書庫はその目的が保存用であり、また両同窓会で共用するため出入りはお互いに頻繁にならないよう留意する。普段使用する書類等は各同窓会室に於いて保管する。
- ○同窓会会費徴収は菱実会で行う。
- ○2023 年度入学生までに佐賀大学同窓会が学部入学生から預かった同窓会館維持費(約 7,730 万円)は佐賀大学同窓会が管理する(理工学部入学生は全学の約 40%弱)。
- ○2024 年度以降の理工学部入学生分の同窓会館積立金分は、菱実会で特別予算として管理する。
- ○校友会支援費は一旦佐賀大学同窓会に振り込み、佐賀大学同窓会から佐賀大学に納付する。
- ○同窓会室維持費(事務所建物使用料、電気、ネットワーク回線)は、佐賀大学同窓会と菱実会とで 50:50 に負担する。
- ○佐賀大学同窓会が窓口になって行う事業・作業に関しては、内容協議の上、経費や事務作業労力(時間)に 応じた分の経費の原則 6 分の 1 を佐賀大学同窓会に納める。

(参考資料)

国立大学法人佐賀大学と佐賀大学同窓会(佐賀大学同窓会)・各学部同窓会と連携等に係る対応について

一 令和 5 年 12 月 7 日 学長決定—

- 第1 国立大学法人佐賀大学(以下「本法人」という。)は、事業、式典その他の業務において、佐賀大学同窓会(佐賀大学同窓会)と連携、連絡、相談その他の対応が必要になった場合には、佐賀大学同窓会(佐賀大学同窓会)を窓口とする。
- 第2 第1の規程は、本法人の各部局が、事業、式典その他の業務において個別に各学部同窓会を窓口として対応することを 妨げない。
- 第3 本法人と佐賀大学同窓会(佐賀大学同窓会)・各学部同窓会との連携等について、運用上の疑義が生じた場合には、必要に応じて、その都度、学長が対応を決定する。